

6 氷ができない

- 据え付け直後ではありませんか？



- ご購入後、お使いはじめは、庫内が十分に冷えてから製氷運転を開始するため最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。

●「製氷停止」になっていませんか？



「停止」表示が点灯していませんか？



●給水タンクが正しくセットされていますか？

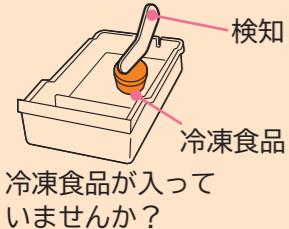


給水タンクが「タンクセット位置」より奥まで押し込まれていますか？



給水タンクに水を入れ「タンクセット位置」より奥まで押し込んでください。

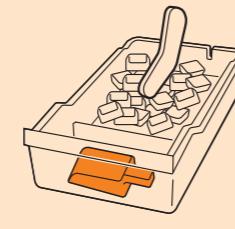
●製氷ケースに氷以外のものが入っていますか？検知レバーが「氷がある」と判断します。



冷凍食品が入っていませんか？



製氷スコップが奥に入っていますか？



製氷スコップを正しい位置に置いてください。

製氷ケースには氷以外は入れないでください。

DVDには大切なポイントが収録されています。

ご使用になる前やお困りになったときにご覧ください。

「上手な使いかた」また、お客様からの、お問い合わせに多い項目をまとめた「部品のはずしかた・取り付けかた」・「お困りのときは」を、映像と音声でわかりやすく説明しています。

DVDの収録項目（チャプター）

上手な使いかた（自動再生）

■各室の主な特徴

■ご使用に際しての注意

■便利な機能

- 真空チルドルーム
- 下がって届くん棚
- フリー卵ケース
- チューブスタンド
- 自動製氷機
- 電動引き出し

■よくあるお問い合わせ

部品のはずしかた・取り付けかた

お困りのときは

日立冷凍冷蔵庫

お困りのときは

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。
合せて「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。
→ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

まずは、次のことをお調べください。

1 よくあるお問い合わせ

2 よく冷えない

3 霜や露がつく



4 真空チルドが気になる

5 氷ができるのがおそい

6 氷ができない！

- その他の、「音が気になる」「扉の段差」「冷蔵庫が熱くなる」などについては取扱説明書をご覧ください。
- この説明書は型式：R-A6200を使用し説明していますが、他の機種も内容は同じです。

1 よくあるお問い合わせ

こんなときは

冷蔵室ドア操作パネルの「確認」表示が点滅している



こんな理由です

- 自動製氷機・温度制御または霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。
- 下表の内容をご確認いただきそれでも点滅が消えない場合や点滅パターンが違う場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

点滅パターン	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
3回点滅	製氷皿や貯氷量検知レバーに、食品などが当たっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。

R-A6200、R-A5700の場合

R-SF62AM、R-SF57AM、R-SF52AM

R-SF48AM、R-S50AM(L)、R-SL47AM(L)の場合

→ P.32

→ P.31

- お使いはじめは、冷えるまでに時間がかかります。

時 期	通 用	夏 場
冷えるまでの時間	約4時間	半日～1日以上

→庫内を早く冷すには、ドアの開け閉めを極力少なくしましょう。

- 最初の氷ができるまで

●電源を入れる

●4～6時間後

●6～8時間後 ●24時間後

通常



ほどほどにね
水が製氷皿に給水され、製氷がスタートします



氷ができるあります。



はじめて電源を入れるときには

食品をつめ過ぎたときなど



つめすぎだよ
食品をつめ過ぎると、冷気の循環が悪くなり、庫内が冷えるまでに時間が長くかかります。ご注意ください。



庫内が十分に冷えないと給水されませんので、氷ができるまでに、時間がかかります。



冷蔵庫から聞こえる
音が気になる

- お使いはじめは冷蔵庫が冷えていないので、コンプレッサーが高速運転をするため運転音が大きくなります。十分に冷えれば音は小さくなります。

2 よく冷えない

お確かめください

- 収納食品のご確認
・引き出しやドアに食品や袋が挟まっていますか？



- 使い方のご確認
・ドアや引き出しをひんぱんに開け閉めしていませんか？
・ドアや引き出しを長時間あけつづけていませんか？



- 収納食品のご確認
・食品をつめ込みすぎていますか？
・食品が冷気の吹き出し口をふさいでいませんか？



- 据え付け状況のご確認
・冷蔵庫の周りのすき間は十分ですか？
・冷蔵庫に直接日光が当たっていませんか？
・近くにガスレンジなど発熱するものが置かれていませんか？

- 食品や袋が挟まるとき
→食品や袋が外に洩れて庫内の温度が上がります。
→食品や袋が挟まないように収納しましょう。
→引き出しやドアを閉める際はぴったりしまっているか確認しましょう。

- 冷蔵庫を開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんぱんまたは長時間あけつづけると、庫内の温度が下がりにくくなります。
→開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。

- 食品がすき間なく収納されたり、冷気の吹き出し口をふさぐ位置に置かれると、庫内のすみずみまで冷気が流れにくくなります。
→すき間をあけて収納してください。

- 冷蔵庫を据え付けた場所やすき間、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。よく冷えるように正しく据え付けされているかご確認ください。
→詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ➔ P.6



- 温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。
→よく冷えない部屋の設定温度を「中」または「強」に変更してください。

3 霜や露がつく

こんなときは

- 庫内やドア・引き出しの枠に霜や露がつく

- 一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。
→引き出しやドアをしめる際はぴったりしまっているか確認しましょう。



- 冷蔵庫の外側に露がつく
(外装、ドアパッキン、ドア、引き出しなど)

- 雨の日など屋内の湿度が高いときは冷蔵庫の外側に露がつくことがあります。
●外の暖かい空気が庫内やドア枠に触れるとき露がつくことがあります。
→乾いた布でふき取ってください。



- 野菜室に露がついたり、水がたまる
真空チルドルーム内に露や霜がつく

- 野菜室や真空チルドルームは、食品の乾燥を抑えて保存するために、他の部屋より湿度が高くなっています。収納食品の種類やドアの開閉頻度により、露がついたり、水がたまり、霜がついたりする場合があります。
→気になるときは定期的にふき取ってください。(食品にラップをすると露や霜が少なくなります)



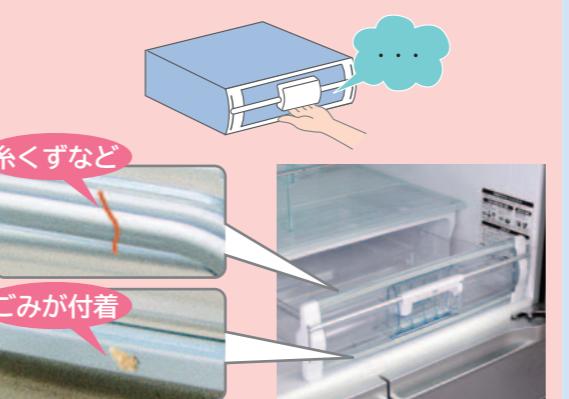
4 真空チルドが気になる

こんなときは

- 「真空チルド」または「真空氷温」表示が点滅するとき

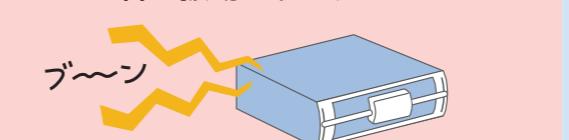


- 開けるとき、「シュー」と音がしない。



- ハンドルのロックができない。

- 真空チルドルーム周囲からの「ブーン」という音と振動がする。



真空機能が正常に動作していないことがあります。
つぎのことを確認してください。

- ハンドルを最後までしっかりと押し下げてロックしていますか？
→ロックされていないと真空になりません。
- 真空パッキンと受け部の間に食品の袋、髪の毛などの挟まりはありませんか？
→わずかな食品カスが挟まっていても真空になりません。
取り除いてください。
- 真空パッキン・真空パッキン受け部の汚れはありませんか？
→汚れているときはふき掃除をしてください。 ➔ P.14, 15
- 真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいませんか？
→ハンドルの穴にしっかりと取り付けてください。

- 真空パッキン部に食品の包装などが挟まったり、汚れや糸くず、ごみや髪の毛が付着していたりしていませんか？ ➔ P.14, 15
- 食品の包装が挟まったときは、取り除いてください。
→汚れた真空パッキンと受け部はお手入れしてください。

- 「真空チルド」「真空氷温」ボタンの表示は点灯していますか？
- ハンドルが上に上がりませんか？
→ハンドルを下げてロックをしてください。
- 真空パッキンやハンドル下部にある真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいませんか？
- 真空チルドルーム開閉直後は、真空ポンプが動作を始める準備状態となるため「シュー」と音がしないことがあります、故障ではありません。
- 自動的に真空ポンプが動作し、低酸素状態をつくります。

- 真空パッキン部や真空チルドケースの奥に食品などが挟まっていますか？
→食品などが挟まったときは、取り除いてください。
- 真空チルドケースのドアとケースがはずれていますか？ ➔ P.15

5 氷ができるのがおそい！

- ふだんの製氷時間の目安は右の表の通りです。

※1皿分(8個)の氷をつくるのに必要な時間です。

- ただし、次のようなときには、製氷時間が長くなります。

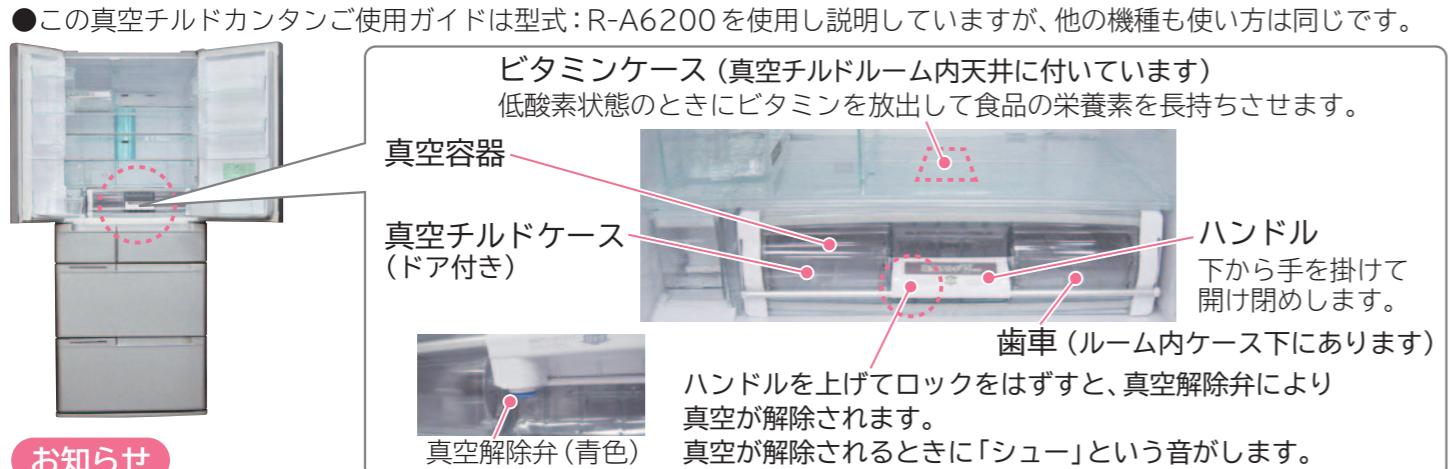
運転状態	氷の大きさ	通常	大きめ
通常運転		約110分～140分	約150分～170分
急速製氷		約70分～90分	約90分～110分



- ご購入後、初めてお使いのとき
(24時間以上かかることがあります。)
- ドアをひんぱんに開け閉めしたとき
- 大量の食品を一度に入れたとき
- 冬場など周囲温度が低いとき
- 製氷皿のお手入れをしたとき

真空チルドカンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。



- 真空チルドルーム内を真空状態にするために真空ポンプが動作を始めると、音や振動が起こりますが異常ではありません。
- 真空チルドルームのドアをロックして冷蔵室のドアを閉じたあと、真空ポンプが動作します。真空ポンプが動作してから真空状態になるまでに、約3分かかります。3分以内にドアを開けても「シュー」と音がしない場合がありますので確認は3分以上待ってから行ってください。

真空チルドルームに収納する食品

ドア操作部に、「真空チルド」または「真空氷温」を一度表示させてお使いください。
※「切(氷温)」にして、通常の氷温室としてもお使いいただけます。

真空チルド 約1°C	収納に注意が必要な食品・容器 <ul style="list-style-type: none"> ● 野菜・果物 肉・魚・野菜サラダ・乳製品を真空の力+抗酸化ビタミンの力で食品に含まれる栄養素の酸化を抑えて保存します。 ● その他 野菜サラダ 赤ピーマン リング オレンジ キウイなど
真空氷温 約-1°C	収納に適さない食品 <ul style="list-style-type: none"> ● 低温に弱い野菜 低温に弱く表面がくぼんだり、変色することがあります。 なす きゅうり
切(氷温) (約-1°C)	● 肉類・加工肉 牛肉・豚肉・鶏肉 ハム・ソーセージなど
	● 魚介類・海産物・魚の加工品 あじ・いわし・さんま いくら・たらこ・練り物など

真空チルドより低温なので肉や魚の保存に適しています。他の食品は凍結や変質する場合があります。肉・魚やその加工品のみ収納する場合におすすめします。

お知らせ

- 操作終了後、約2分以上経過すると全ての表示文字が消灯します。但し、急冷運転表示及びeco運転サインは消灯しません。設定の確認はいずれかのボタンにタッチしてください。表示が再点灯します。
- 真空チルドボタンをタッチするごとに、「真空チルド」→「真空氷温」→「切(氷温)」→…の順に切り替わり、表示と操作音で設定の状態をお知らせします。

※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

真空チルドドアを開けるとき、閉めるとき

真空チルドルームをお使いになるときには、必ず冷蔵室左右ドアを開けてください。

開けるとき

ドアのハンドルに下から手を掛け、引き上げてロックをはずします。



「シュー」という音が消えてから手前に引き出します。



お知らせ
●「シュー」と音が聞こえている間はドアは引き出せません。

閉めるとき

ハンドルに手を当てて奥まで押し込みます。



ハンドルを最後までしっかりと下げてドアをロックします。



お知らせ
●ハンドルを最後までしっかりと下げないと真空チルドが正常に動作しません。

ふだんのお手入れのしかた

真空チルド内に収納されている食品は必ず取り除いてください。



ドアを手前に引き出し、真空チルドケース(ドア付)の手前を軽く持ち上げて引き出します。



庫内から真空チルドケース(ドア付)をはずしてください。真空パッキンと真空容器の内側やパッキン受け部を、やわらかい布にぬるま湯を含ませて、ふいてください。



真空チルドケース(ドア付)を真空容器の中に滑らせるように入れてください。最後にハンドルのロックを下げてください。

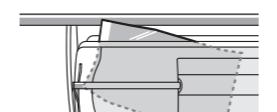
お知らせ

●「真空氷温」・「真空チルド」の表示が点滅するときは、真空機能が正常に動作していないことがあります。

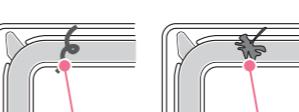
詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。



●真空パッキンや真空解除弁(青色)に食品の包装などが挟まったり、汚れや糸くず、ごみが付着すると真空チルドが正常に動作しません。



包装の挟み込みに注意してください。



糸くず

●真空パッキンや真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいると真空チルドが正常に動作しません。



ごみ

自動製氷機カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。



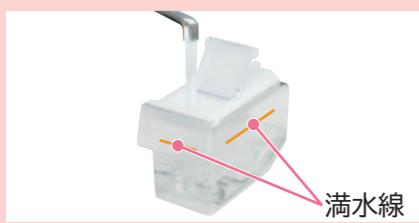
●この自動製氷機カンタンご使用ガイドは型式：R-A6200を使用し説明していますが、他の機種も使い方は同じです。
※点灯する表示はひとつです。説明のためすべて点灯させています。

氷をつくる

初めて氷をつくるとき、1週間以上氷をつくらなかったときは、「製氷おそうじ」をしてください。

最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。
ふだんは2~3時間が目安です。

3 ふたを開けて水を入れる。
「満水線」まで入れる。



1 自動製氷機の設定
製氷ボタンで、氷の大きさを選んでください。



2 給水タンクを取り出す。
水が「給水線」まで減ったら水を補給する。



3 給水タンクをもどす。
「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりと押し込む。
※傾けると水がこぼれることがあります。
こぼれた水は、すぐにふき取ってください。



4 自動で製氷運転を開始し、製氷ケースに氷が保存されます。



自動製氷機の設定切り替え

自動製氷機で氷をつくるとき

標準氷をつくる
製氷 ボタンをタッチして「標準」を点灯させます。



大きめ氷をつくる
製氷 ボタンをタッチして「大きめ」を点灯させます。



製氷停止する

急速 ボタンをタッチすると「急冷凍」表示が点灯し、急速製氷運転となり製氷時間が短くなります。
※約90分で通常運転に戻ります。



急いで氷をつくる(急速製氷)

基本のお手入れ

製氷おそうじ

- 初めてお使いのとき
●1週間以上使わなかったとき

製氷皿や給水路を水洗いできます。

操作の前に、次のことをご確認ください。

●給水タンク

- ・水が入っている。
- ・タンクセット位置を越えて正しくセットされている

●製氷ケース

- ・氷が残っている場合は取り除いてください

確認したら、次の操作をしてください。

1 製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く。
製氷おそうじのときに出る水がこぼれないように吸収させるためです。



2 表示を点灯させて製氷ボタンを5秒以上タッチしつづける。

「大きめ」「標準」「停止」表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指を離してください。「製氷おそうじ」がスタートします。



・約3分間表示が点滅し、アラームが鳴りつけます。

・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。

・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。終了するまでドアの開閉を行わないでください。

・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。

3 約3分後、アラーム、表示点滅が終わったら、製氷ケース内の水をタオルなどと共に取り除き、きれいにふき取る。

（ケースを取りはずす際は、あらかじめケース内の水をふき取ってください。）
給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。

給水タンク

お手入れの目安

水道水	1週間以内に1回
ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど(塩素を含まない水)	3日に1回

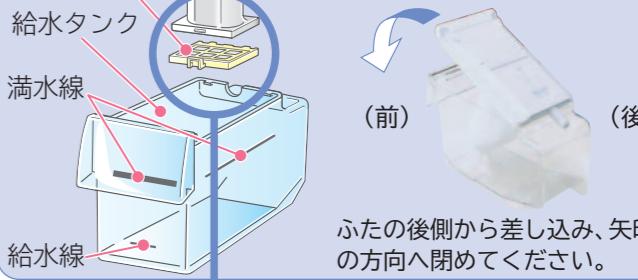
塩素を含まない水は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、雑菌の繁殖を防止するために定期的に水洗いしてください。

●パッキングはふたからはずし、やわらかいスポンジで水洗いしてください。

●ふたの開けかた



●ふたの閉めかた



ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。

浄水フィルター

(交換の目安は約3~4年)

1 ケースをまわしてふたからはずす。



2 凈水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。



3 やわらかいスポンジなどで水洗いする。

